



医療法人仁友会

北彩都病院

[医療法人仁友会 北彩都病院 地域医療連携室 広報誌]

地域医療連携室通信

創刊号

2012年9月



** 北彩都病院のご案内 **

☆診療科目 泌尿器科 内科 外科

☆専門外来 血液透析 CAPD外来 腎臓内科 糖尿病外来
勃起障害（ED）外来 副甲状腺外来 禁煙外来

☆病床数 116床 血液浄化療法センター 114床

こんにちは、北彩都病院の地域医療連携室です。

地域医療連携室は、患者さんの地域医療連携機関からの紹介窓口の役割と、入院による悩みや不安への迅速な対応、退院に向けた介護・福祉サービスの提供により、地域における患者さんの療養生活向上を支援します。

地域医療連携室の目的



地域医療機関
からの紹介窓口

療養生活の
支援

悩みや不安
への対応

主な業務内容

1. 地域医療連携機関との病診連携・病福連携
病状が悪化する前に、早い段階で当院を受診できるよう連携を図ります。
2. 維持透析・透析導入患者さんの紹介受入れ。
透析導入に関わる入院と退院後の支援を行います。
3. 医療福祉相談
退院後の療養生活、転院や施設入所、社会福祉制度の利用、医療費などの経済的問題、患者さんご家族の心理的な問題について相談をお受けします。
4. 退院支援・看護相談
療養生活面の問題に焦点を当て、在宅医療あるいは転院・施設入所に向けて看護の継続性を重点に支援します。
5. 病院全体のベッドコントロール
安全で質の高い医療を提供するために、病院全体の病床を効果的に運用します。

診療科のご案内

□診療科目

泌尿器科 医師 5名



石田 裕則 理事長・院長



増井 則昭 副院長



金子 茂男 副院長



山口 聡 副院長



徳光 正行 泌尿器科部長

内科 医師 7名



平山 智也 副院長



石田 真理 副院長



小林 武 医長



牧田 圭弘 医長



橋本 浩之 医長



植竹 護 医長



松木 孝樹 医長

外科 医師 1名



田中 和幸 医長

血液浄化療法センター

当センターでは、種々の血液浄化療法を実施しています。

当院で実施している主な血液浄化療法

血液透析（HD）
腹膜透析（PD）
血液透析濾過法（HDF）
白血球系細胞除去（LCAP、GCAP）
β2-ミクログロブリン吸着（リクセル）
免疫吸着
LDL吸着
エンドトキシン吸着（PMX）
腹水濾過濃縮再静注法（CART）

患者数は、2012年8月末日

北彩都病院	114床	337名
在宅血液透析（HHD）		2名
仁友会泌尿器科内科クリニック （サテライトクリニック）	41床	141名

危機管理について

災害時には、透析機器が自家発電装置の稼働により運転可能となっています。
透析液原水には市水及び地下水の利用にも対応した設計となっています。

CAPD（持続携帯式腹膜透析）外来

2007年10月1日よりCAPD専任看護師を配置し、面談による生活指導やカテーテル出口部のケアなど、月1～2回の来院時に合わせて実施しています。また、CAPD患者さんの詳細な治療データ管理を一元的に行うことで、安心して治療を受けていただける体制を整えています。

現在 60名の患者さんが治療を継続しています

編集
後記

昨年の12月より、医療福祉相談室から地域医療連携室と名称変更し早10ヶ月が経過いたしました。MSW2名、看護師1名が配置されています。広報誌は年2回発行の予定です。これからも関係機関の皆様へ情報発信をして参りたいと思いますのでどうぞ宜しくお願い致します。—藤原—

〒070-0030

旭川市宮下9丁目4153番地1.2

医療法人仁友会 北彩都病院 地域医療連携室内

広報誌「地域医療連携室通信」編集事務局

お気軽にお問い合わせ下さい

電話 (0166) 26-6411 (代)

FAX (0166) 26-6417